

# 計算と見積もり【計算】

組

番

名前

1

①  $5.1 + 2.8$

②  $1.8 + 0.04$

③  $4.6 - 2.3$

④  $1.5 - 0.8$

⑤  $3.4 \times 4$

⑥  $2.5 \times 0.8$

⑦  $2.4 \div 4$

⑧  $1.8 \div 0.4$

2

$125 \div 8$ ,  $321 \div 17$  の整数の商と余りを求めましょう。  
また、答えの確かめをしましょう。

3

わり切れるまで計算しましょう。

①  $14 \div 8$

②  $79.5 \div 6$

③  $2.4 \div 3.2$

4

商を四捨五入で、 $\frac{1}{100}$  の位まで求めましょう。

①  $19 \div 3$

②  $720 \div 27$

③  $32.6 \div 21$

5

①  $\frac{1}{4} + \frac{1}{3}$

②  $\frac{5}{6} + \frac{3}{10}$

③  $\frac{7}{15} - \frac{3}{10}$

④  $\frac{9}{8} - \frac{5}{12}$

⑤  $\frac{9}{14} \times \frac{7}{12}$

⑥  $\frac{3}{4} \times 6$

⑦  $\frac{9}{10} \div \frac{3}{5}$

⑧  $\frac{3}{8} \div 6$

6

①  $4 \times 6 + 8 \div 2$

②  $(8 + 6) \div 7 + 15$

③  $10 \div 4 - 0.3 \times 5$

④  $2 - 0.4 \times (6 - 2)$

7

①  $0.25 \div \frac{3}{4} \times 2$

②  $\frac{3}{8} \div 3 \div 0.75$

計算と見積もり【計算】

【解答】

- ① 7.9      ② 1.84      ③ 2.3      ④ 0.7  
⑤ 13.6      ⑥ 2      ⑦ 0.6      ⑧ 4.5

- ② 15余り5      確かめ  $8 \times 15 + 5 = 125$   
18余り15      確かめ  $17 \times 18 + 15 = 321$

- ③ ① 1.75      ② 13.25      ③ 0.75

- ④ ① 6.33      ② 26.67      ③ 1.55

- ⑤ ①  $\frac{7}{12}$       ②  $\frac{17}{15} \left(1\frac{2}{15}\right)$       ③  $\frac{1}{6}$   
④  $\frac{17}{24}$       ⑤  $\frac{3}{8}$       ⑥  $\frac{9}{2} \left(4\frac{1}{2}\right)$   
⑦  $\frac{3}{2} \left(1\frac{1}{2}\right)$       ⑧  $\frac{1}{16}$

- ⑥ ① 28      ② 17      ③ 1      ④ 0.4

- ⑦ ①  $\frac{2}{3}$       ②  $\frac{1}{6}$

# 図形【平面】

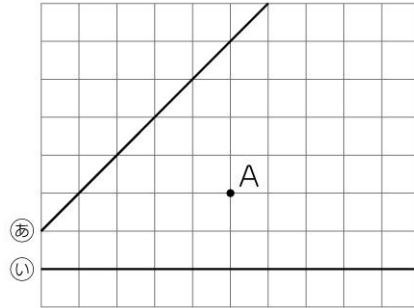
組

番

名前

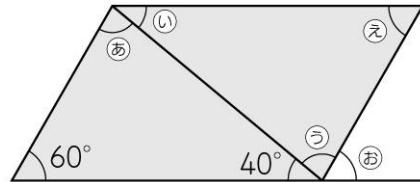
1

右の図で、点Aを  
 通って直線㊸や直線㊹に  
 平行な直線をかき  
 ましょう。  
 また、点Aを通  
 って直線㊸や直線  
 ㊹に垂直な直線  
 をかきましょ  
 う。



2

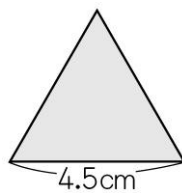
右の平行四辺形で、  
 ㊸, ㊹, ㊺,  
 ㊻, ㊼の角の大き  
 さは、それぞれ何  
 度ですか。



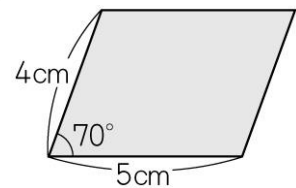
3

次のような図形をかきま  
 しょう。

㊽ 正三角形



㊾ 平行四辺形



4  にあてはまる数をかきましょう。

㉞ 円周率は  です。

㉟ 半径 5cm の円の周の長さは  cm です。

㊱ 四角形の 4 つの角の大きさの和は  度です。

5 次の図形の面積を求めましょう。

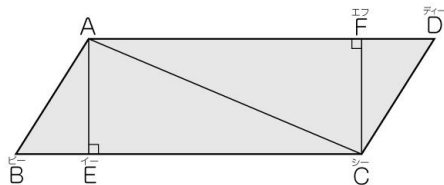
㉞ 底辺 6cm, 高さ 4cm の三角形

㉟ 底辺 20cm, 高さ 15cm の平行四辺形

㊱ 上底 3cm, 下底 6cm, 高さ 4cm の台形

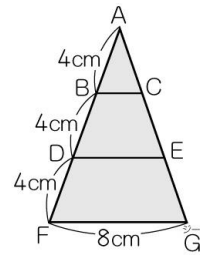
㊲ 半径 10cm の円

6 平行四辺形の中に、直線をひいて下のような図をかきました。  
図の中から、合同な三角形を見つけましょう。



7

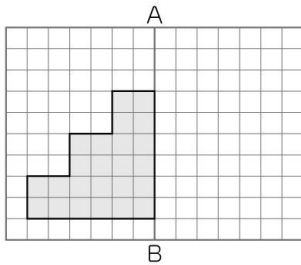
三角形 ABC の 2 倍の拡大図が  
 三角形 ADE, 3 倍の拡大図が  
 三角形 AFG です。  
 三角形 AFG は三角形 ADE の  
 何倍の拡大図になっていますか。



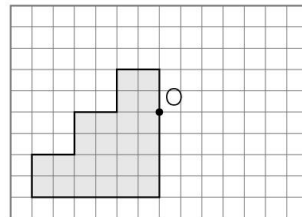
8

下の方眼紙㊦に, 直線 AB が対称の軸になるように線対称な図形をかきましょう。  
 また, 方眼紙㊧に, 点 O が対称の中心になるように点対称な図形をかきましょう。

㊦



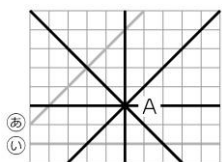
㊧



図形【平面】

【解答】

1



2

- 80°       40°       80°  
 60°       60°

3



4

- 3.14       31.4       360

5

- 12cm<sup>2</sup>       300cm<sup>2</sup>       18cm<sup>2</sup>       314cm<sup>2</sup>

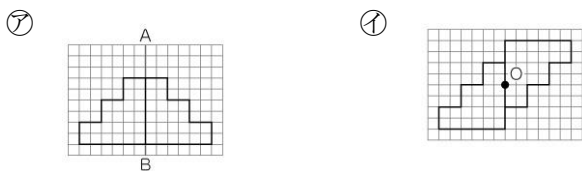
6

三角形ABCと三角形CDA,  
 三角形ABEと三角形CDF,  
 三角形AECと三角形CFA

7

1.5倍

8



# 数量の関係【式】

組

番

名前

1

次のことがらについて、 $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

㊦ 1個 $x$ 円のみかんと10個買ったときの代金 $y$ 円

㊧ 1個 $x$ gのたまご10個を50gのかごに入れたときの全体の重さ $y$ g

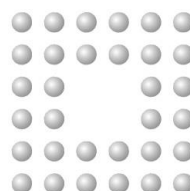
㊨ 底辺  $x$ cm, 高さ 8cm の三角形の面積  $y$ cm<sup>2</sup>

㊩ 全体の道のり 10km を時速  $x$ km で歩くときにかかる時間  $y$  時間

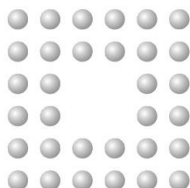
2

右のように並んでいる玉の個数の求め方を、いろいろに考えて式に表しました。

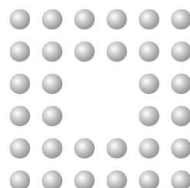
下の式がどんな考え方を表しているか、図にかいてみましょう。



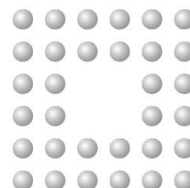
㊦  $8 \times 4$



㊧  $6 \times 4 + 4 \times 2$



㊨  $6 \times 6 - 4$

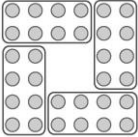
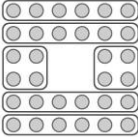
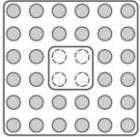




数量の関係【式】

【解答】

- 1    ㉞  $x \times 10 = y$     ㉠  $x \times 10 + 50 = y$   
      ㉡  $x \times 8 \div 2 = y$     ㉢  $10 \div x = y$  ( $x \times y = 10$ )

- 2    ㉞     ㉠     ㉡ 

# 数量の関係【グラフ】

組

番

名前

1

グラフには、棒グラフ、折れ線グラフ、帯グラフ、円グラフ、柱状グラフなどいろいろなものがあります。

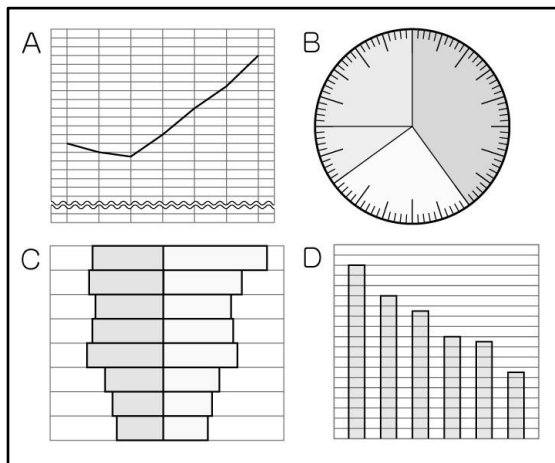
次のことがらをグラフに表すには、右のどのグラフがよいですか。

㊦ ある町の種類別の野菜のしゅうかく量

㊧ ある町の土地の利用のようす

㊨ ある町の年ごとの人口の移り変わり

㊩ ある町の男女別、年れい別人口の割合



2

次のことがらをグラフに表すには、どんなグラフがよいですか。

㊦ 世界のいくつかの国の人口の比較

㊧ 日本の輸出品や輸入品の種類別の割合

㊨ ある市の年れい別人口のちらばりのようす

㊩ 日本の米のしゅうかく量の年ごとの変化

㊪ ある市の小学生の学校別の人数の比較

数量の関係【グラフ】

【解答】

1    ㉞ D            ㉟ B            ㊱ A            ㊲ C

2    ㉞ 棒グラフ      ㉟ 円グラフ, 帯グラフ  
     ㊱ 柱状グラフ    ㊲ 折れ線グラフ  
     ㊳ 棒グラフ

## 問題の見方・考え方

組

番

名前

- ㊤ 何倍になるかを考えて
- ㊦ 順にもどして
- ㊧ さしひいて考えて
- ㊨ おきかえて考えて
- ㊩ 少ない場合から順に調べて
- ㊪ 変わり方のきまりをみつけて

次の問題を解くには、上のどの考え方が役に立ちますか。  
考え方を選んで問題を解きましょう。

1 ジャがいもを 1.5kg 買いました。  
30 円まけてもらって、300 円はらいました。  
ジャがいもは、1kg 何円の値段がついていましたか。

2 まいさんの学校のしき地は  $4000\text{m}^2$  あります。  
しき地の  $\frac{3}{5}$  が校庭で、校庭の  $\frac{1}{12}$  が花だんです。  
花だんの面積は何  $\text{m}^2$  ですか。

3 ふつう電車が A 駅を出発してから 8 分後に、急行列車が A 駅を出発しました。  
ふつう電車は時速 60km，急行列車は時速 90km で走ります。  
急行列車は、何分後にふつう電車に追いつきますか。

4

280mL の油を大小 2 つのびんに分けて入れます。

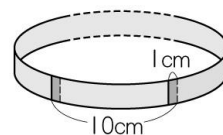
㊦ 大びんの量を、小びんの 2.5 倍にしたときのそれぞれのびんの油の量は  
何 mL ですか。

㊧ 大びんの量を、小びんの量の 2 倍より 10mL 多くしたときの  
それぞれのびんの油の量は何 mL ですか。

5

長さ 10cm のテープが 30 本あります。

このテープのはしを 1cm ずつ重ねてつなぎ、長いテープや輪をつくります。



㊦ 5 本つなぐと、何 cm の長さのテープができますか。  
輪の場合はどうですか。

㊧ 30 本つないだときの、テープと輪の長さをそれぞれ求めましょう。

6

ぶた肉と牛肉を 100g ずつ買うと 400 円になります。

ぶた肉 100g と牛肉 150g では、520 円になるそうです。

豚肉 100g, 牛肉 100g の値段は、それぞれ何円ですか。

7

けんたさんは、1 本 40 円と 1 本 60 円のえん筆をあわせて 30 本買って、1440  
円はらったそうです。

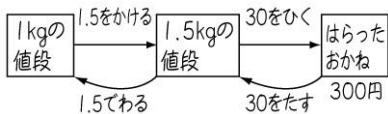
40 円と 60 円のえん筆を、それぞれ何本買いましたか。

30 本全部を 40 円のえん筆としたときを考え、それから 60 円のえん筆を 1 本ず  
つ増やして行って求めましょう。

問題の見方・考え方

【解答】

1

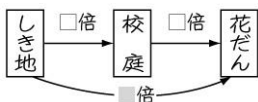


㉔を使う

$$300 + 30 = 330 \quad 330 \div 1.5 = 220$$

220円

2



㉕を使う

$$4000 \times \left( \frac{3}{5} \times \frac{1}{12} \right) = 200$$

200m<sup>2</sup>

3

急行が走った時間 (分)	0	1	2	3
ふつうが進んだ道のり (km)	8	9	10	11
急行が進んだ道のり (km)	0	1.5	3	4.5
2つの電車の間のきょり (km)	8	7.5	7	6.5

㉖を使う

時速 60km は、分速 1km。

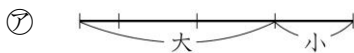
ふつう電車は、8分後に 8km 進んでいる。

2つの電車の間のきょりは1分間に 0.5km ずつ減るので、

$$8 \div 0.5 = 16 \quad \underline{16分後}$$

4

㉗を使う



$$280 \div (2.5 + 1) = 80 \quad \underline{\text{小びん } 80\text{mL}}$$

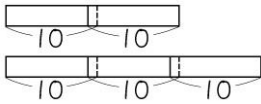
$$80 \times 2.5 = 200 \quad \underline{\text{大びん } 200\text{mL}}$$



$$(280 - 10) \div 3 = 90 \quad \underline{\text{小びん } 90\text{mL}}$$

$$90 \times 2 + 10 = 190 \quad \underline{\text{大びん } 190\text{mL}}$$

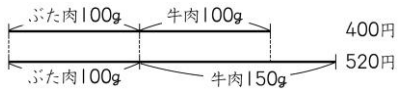
5



㊸を使う

- ㊶ 長いテープのつなぎ目は、4か所で、  
 長さは、 $10 \times 5 - 4 = 46$       46cm  
 輪にしたときのつなぎ目は5か所で、  
 長さは、 $10 \times 5 - 5 = 45$       45cm
- ㊷ 長いテープのつなぎ目は29か所で、  
 長さは、 $10 \times 30 - 29 = 271$       271cm  
 輪にしたときのつなぎ目は30か所で、  
 長さは、 $10 \times 30 - 30 = 270$       270cm

6



㊹を使う

さしひいて考えると、牛肉50gは $520 - 400 = 120$ で120円  
 なので、牛肉100gは $120 \times 2 = 240$ で240円  
 ぶた肉100gは、 $400 - 240 = 160$ で160円  
ぶた肉100g160円，牛肉100g240円

7

40円 (本)	30	29	28	27	...	?
60円 (本)	0	1	2	3	...	?
代金の和 (円)	1200	1220	1240	1260	...	1440

㊺を使う

30本全部を40円のえん筆としたときを考え、  
 それから60円のえん筆を1本ずつ増やしていくと、  
 代金は20円ずつ増える。

$$(1440 - 1200) \div 20 = 12 \quad 30 - 12 = 18$$

40円のえん筆18本，60円のえん筆12本